

インターネットやゲームを使うときの約束

令和4年度 浜松市立和田小学校

①インターネット上でも相手を傷つけてはいけません。

普段、生活しているときと同じようにインターネット上であっても他人の悪口を言ってはいけません。インターネット上では誰が何を発信したか分かるようになっています。不適切な書き込みをすると罪になる場合があります。LINEなどでやりとりをするときは、相手の表情が見えません。送信する前に相手に誤解されない内容かしっかり確認をしましょう。

②自分だけでなく相手のプライバシーも大切にしましょう。

他人の情報をSNSやインターネット上に勝手に公開することはプライバシーの侵害として訴えられることがあります。LINEやInstagram（インスタグラム）などに許可なく他人の個人情報を公開してはいけません。

③長時間の利用に注意しましょう。

オンラインゲームやYouTubeの視聴はついつい時間を忘れて使用してしまいがちです。やりすぎないように家の人と時間を決めてやりましょう。寝る時間の1時間前にはやめる、夜8時以降はやめる、などルールを決めましょう。自分の生活をコンピューターにうばわれてはいけません。

④インターネット上にある著作物には権利があります。

文章や写真、音楽、ソフトウェアなどの著作物に関する権利はそれを作った人だけが持っています。私たちがこれを複製したり転載したりする場合は作った人に許可を得なければいけません。

⑤インターネット上には不適切な情報があります。

インターネット上には、有用な情報がある反面、不適切なサイトがあります。中には法律に違反する商品の販売をしているサイトもあり、このサイトにアクセスすることによって個人情報がもれて悪用されてしまうこともあります。このようなサイトにはアクセスしないように注意しましょう。

⑥IDやパスワードは秘密の合言葉です。

アカウント・パスワードは大切な情報なので、絶対に他人に教えません。アカウントは「あなたの名前」です。パスワードは「あなたの鍵」です。失くしては困るものなので大切に保管しておきましょう。



保護者の皆様へ

スマートフォンやゲーム機などインターネットに接続できる機器が普及し、多くの子供たちが利用するようになりました。それに伴い、生活習慣の乱れやネットいじめ等の問題、さらには、子供が犯罪の被害者や加害者になるトラブルも起きています。

学校では、子供たちが安全に正しくインターネットを利用することができるように情報モラル教育に取り組んでいます。御家庭でも、上記の6つの約束を参考に、インターネットの使い方についてお子さんと話し合ったり、様子を見守ったりしていただきますようお願いいたします。